

質問事項

図書館機能の充実と公園などのスポーツ施設の建設計画について

問 中央公民館の図書室に中学生や高校生が静かに勉強できる明るい空間や調べごとでいつでも利用できるパソコンが十分整備されれば、もっと利用者は増えるはずです。また、国体ウォーキングでスポーツや運動への町民の関心が高まり、幅広い年齢層が利用できる公園・スポーツ施設を設備するチャンスだと思いますが、町の対策をお聞かせください。

教育次長 図書室のパソコンについては、インターネット利用環境の整備を優先して検討し、自主的・自発的な学習活動の

場として多くの方に利用していただけるよう努めていきます。また、町のスポーツ拠点として、4月にB&G海洋センターがリニューアルオープンします。

教育長 2月から茨城県立図書館の本を町の図書室に取り寄せるサービスを導入しますので、より多くの図書に触れられるようになります。町としても、今後とも生涯学習の場を充実していきたいと思っています。



質問事項

農業後継者の育成についての具体的な施策と新たな五霞町特産物による産業の活性化策について



問 農業については、全国で後継者不足の問題が取り上げられています。国道や高速道路、道の駅など町が活性化していく一方で、これから先、五霞町の農業がどうなっていくのか心配です。町の農業を活性化するために、新しい特産物を生産し、PRしていくことができれば、五霞町の農業も更に活性化するのではないかと考えますが、町の対策をお聞きしたいと思います。

産業課長 町では、農業後継者育成のため、野菜づくりを実体験しながら農業の

基礎を実習する「農業塾」を開催し、延べ132名が受講されました。今後も農業が魅力ある仕事であることを発信し、農業後継者の確保に努めたいと考えています。また、新たな特産物による産業活性化策については、八つ頭を使ったアイデア料理を道の駅のレストランで提供するなど、町の特産品として展開していきたいと思っています。

質問事項

町のイメージアップを図るための広報・PR計画とごみ問題について

問 五霞町の良さを町外へ発信し、更なるイメージアップを図ることが町の諸課題の解決に必ずプラスになると考えます。五霞町のことを多くの皆さんに知ってもらいたいと願っています。その一方で、新4号国道側道付近で目にするごみが町のイメージダウンになるのではないかと心配です。町の対策をお聞かせください。

総務課長 町では、広報紙、ホームページ、ツイッターやフェイスブックなどのSNS、動画により広報・PRを行っています。これからも、多くの人に魅力を

知ってもらえるようタイムリーに情報を発信してまいります。

生活安全課長 ごみのポイ捨て禁止とマナー意識の向上を図るため、五霞町ポイ捨て等防止条例を制定しました。看板の設置や広報紙・ホームページによりポイ捨て禁止を啓発し、ごみが捨てられない環境づくりに努めていきます。また、国道側道の清掃については、道路管理者である国土交通省と調整していきます。

